

3社会福祉協に 計20万円を贈る

岐阜信金役職員ら善意

岐阜信用金庫は14日、社会福祉に役立ててもらおうと、県内外三つの社会福祉協議会に計20万円を贈った。同金庫の役職員が集め



光崎修専務理事から目録を受け取った村山直樹事務局長(左)＝岐阜市都通、市民福祉活動センター＝

た「ぎふしん愛の募金」の一部で、地域の福祉活動に使われる。

役職員からの寄付や、昨年12月に岐阜、名古屋市内の計5カ所で行った街頭募金で寄せられた善意。1992年度から地域の社会福祉協議会に毎年寄付している。この日は岐阜市社会福祉協議会に10万円、県社会福祉協議会と名古屋市社会福祉協議会にそれぞれ5万

円を贈った。

岐阜市都通の市民福祉活動センターで寄贈式があり、同金庫の光崎修専務理事が同市社会福祉協議会の村山直樹事務局長に目録を手渡した。村山事務局長は「財源が厳しいのでありがたい」と述べた。

(松浦健司)